

10/25 英語のレシピでホットドッグ ALTの先生とたくさん話そう

「国際交流ふれあい in 砂川」が公民館で行われました。ALTの先生と一緒に作るホットドッグは、ソーセージをゆで、キャベツと玉ねぎと一緒にパンにはさむだけの簡単調理。でも、レシピは英語で何を書いているのやら。先生に英語を教わりながらなんとか作ることができました。「お腹がすくは "Hungry"。お腹いっぱいはい？」など会話がたくさんあり、楽しく英語を学んでいました。



10/26 砂川の名物を堪能 ポークチャップ・スイーツが大集合！

まちなか交流施設すないうで「スイーツ・ポークチャップフェスタ」が開催されました。このイベントは地域おこし協力隊の篠原隊員が企画。市内のお店からさまざまな種類のポークチャップとスイーツが集まりました。いろいろなメニューを食べ比べしようと、たくさんの人が買い求めていました。販売ブースを巡るとケーキがもらえるスタンプラリーも行われ、にぎわいを見せていました。



11/2 美しいハーモニーを披露 設立50周年を記念

公民館グループ・サークルとして活動している合唱団「砂川コール・ミュゲ」が設立から50周年を迎え、公民館で記念コンサートが開催されました。童謡や合唱曲など全16曲が披露され、それぞれのパートに分かれてひとりひとりがぴったりと息を合わせ、女声合唱団ならではの美しいハーモニーを奏でていました。会場にはたくさんの人が集まり、演奏の後には大きな拍手が送られました。



11/3 たくさんの本を無料で提供 掘り出し物の一冊がある？

図書館の除籍本を無料で提供する「図書館リサイクル市」が開催されました。小説や雑誌、児童書など、さまざまなジャンルの本が約3,000冊並び、開始前から行列ができていました。訪れた人たちは、集中した表情で本を手に取りじっくりと眺めていました。気になる本を見つけると、袋にたくさんの本を詰め込み、嬉しそうに持ち帰る姿が見受けられました。



10/14 剣道、個人と団体で全国へ！ 全国大会出場報告

10月19日から鹿児島県で開催された「全国道場少年剣道選手権大会」および「全国道場対抗剣道大会」への出場報告のため、砂川錬心館の皆さんが市長室を訪れました。北海道道場剣道大会で準優勝した平川綾音さん（砂川小6年）は個人戦に出場、団体には齊藤健介さん（砂川中2年）、平川嵩惺さん（札幌第一高1年）、平川隆二さん、平川慎吾さんが出場しました。



10/21 市内7校が合奏など披露 先生はダンスで参加！

地域交流センターゆうで「第67回小中高校合同音楽会」が行われました。各学校の合奏や合唱、中学生と高校生は吹奏楽を披露しました。みんなが知っているポップな楽曲のリズムに合わせて、客席は手拍子で盛り上げていました。中学生の演奏の途中からは、サプライズで先生がダンスで登場する一幕もあり、会場はさらに大盛り上がり。どれもすてきな演奏で、楽しいひとときとなりました。



10/24 交流深まるひととき スポーツの秋はボッチャを楽しむ

「高齢者軽スポーツフェスティバル」が総合体育館で行われ、過去最多となる203人（48チーム）が参加しました。種目はパラリンピックの正式種目であるボッチャ。今年は看護学生も競技に加わり、一緒に楽しみながら交流を深めました。参加者は「狙った場所にボールを転がすのが意外と難しいけど、工夫しがいがある楽しい」と話し、充実した時間を過ごしていました。



10/25～11/16 学校の歴史を辿って 数々の貴重な資料を展示

公民館で郷土資料室特別展「がっこうの記憶」が開催され、砂川学園の開校を前に、閉校する市内の学校の歴史を振り返りました。昔の校舎の写真や当時使われていた机やそろばんなどが展示されたほか、学校行事などの映像も上映されました。訪れた人たちは、「昔はこんなにいっぱい学校があったんだね」などと話しながら、当時の資料に興味深く見ていました。

